
令和 6 年度（2024 年度）

吹田市市政モニタリング調査報告書

令和 7 年（2025 年） 3 月

吹 田 市

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的	1
2	調査項目	1
3	調査対象	1
4	調査期間	1
5	調査方法	1
6	回収状況	1
7	調査結果の表示方法	2
II	調査結果.....	3
1	標本構成	3
2	地域との関わりについて	15
第1章	男女共同参画センターについて	25
第2章	市民自治について	45
第3章	地域経済について	102
第4章	住みやすさについて	196
第5章	シティプロモーションの取組について	204
第6章	こども基本法などについて	238
第7章	こども食堂などについて	244
第8章	ヤングケアラーについて	254
第9章	減塩を意識した食生活について	269
第10章	地球環境問題について	284
第11章	下水道について	329
第12章	庁舎案内について	341
第13章	おくやみコーナーについて	348
第14章	市政モニタリング調査について	350
III	調査に対する意見・感想.....	356
IV	調査票.....	357

I 調査の概要

1 調査の目的

市民参画のまちづくりのため、市民の意見を伺うことにより、その声を市政に反映することを目的とする。

2 調査項目

居住地域、属性（性別、年齢、職業、通勤・通学地、年収、住宅の種類、世帯構成）、居住年数、直前の居住地、永住意識、ふるさと意識、男女共同参画センターについて、市民自治について、地域経済について、住みやすさについて、シティプロモーションの取組について、こども基本法などについて、こども食堂などについて、ヤングケアラーについて、減塩を意識した食生活について、地球環境問題について、下水道について、庁舎案内について、おくやみコーナーについて、市政モニタリング調査について、調査に対する意見・感想

3 調査対象

- (1) 調査地域：吹田市全域
- (2) 母集団：令和6年(2024年)7月31日現在、
18歳以上の吹田市在住者 321,370 名
- (3) 計画標本：2,000 名
- (4) 抽出方法：層化系統無作為抽出法

4 調査期間

令和6年(2024年)年9月2日(月)～9月30日(月)

5 調査方法

郵送配布（お礼状兼督促状を1回送付）、郵送回収とWEB回収を併用

6 回収状況

- | | |
|----------------|-----------------|
| (1) 郵送調査回収票数 | 739 件 |
| (2) web 調査回収票数 | 363 件 |
| (3) 無効票数 | 0 件 |
| (4) 有効票数(率) | 1,102 件 (55.1%) |
| (5) 調査不能票数 | 898 件 |

7 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
 - ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
 - ・回答者数（各項目のn）が少ない設問については、誤差が大きく生じるため、参考結果としてご覧ください。
 - ・入力 of 都合上、図表において、回答選択肢の見出しを簡略化している場合があります。
 - ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
 - ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。
- ・一部の設問では、調査結果から期待値を算出しています。

例) n 数 50、0～3 の4段階評価の質問で、下記のような回答結果の場合

回答内容	0	1	2	3	無回答
回答者数	10 人	10 人	10 人	10 人	10 人
割合	20%	20%	20%	20%	20%

上記の結果より、無回答者の数を除いた数を n 数とし、回答の割合を再度算出。

回答内容	0	1	2	3
回答者数	10 人	10 人	10 人	10 人
割合	25%	25%	25%	25%

期待値を算出する数式にあてはめると、下記のようになります。

$$0 \times 0.25 + 1 \times 0.25 + 2 \times 0.25 + 3 \times 0.25 = 1.5$$

この場合、期待値が 1.5 となります。

※期待値とは…1 回の試行で得られる値の平均値のことで、得られうるすべての値とそれが起こる確率の積を足し合わせたものです。